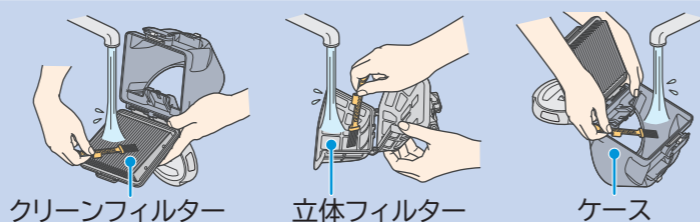


2

### お手入れブラシで水洗いする

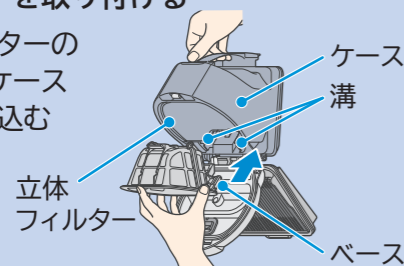
- クリーンフィルターのひだの奥にたまったごみを水で流してください。
- 取り外してお手入れすることもできます。
- 各フィルターは十分に自然乾燥させてください。



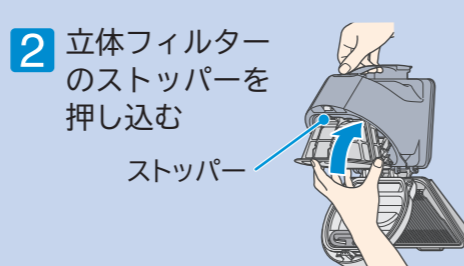
3

### 立体フィルターを取り付ける

1 立体フィルターのベースをケースの溝に差し込む



2 立体フィルターのストッパーを押し込む

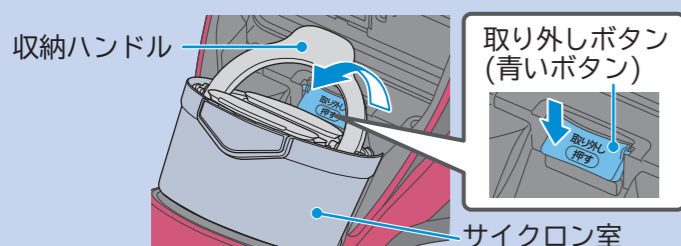


### 2 「サイクロン室」を水洗いする

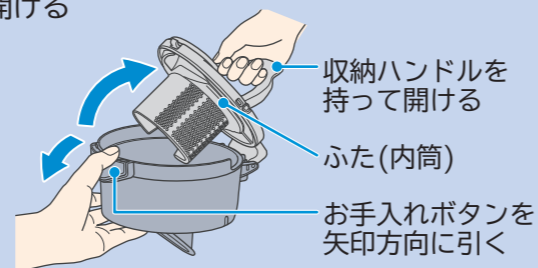
1

#### サイクロン室を取り外す

1 取り外しボタン(青いボタン)を押して収納ハンドルを立ち上げる



2 サイクロン室を取り外し、ふた(内筒)を開ける



2

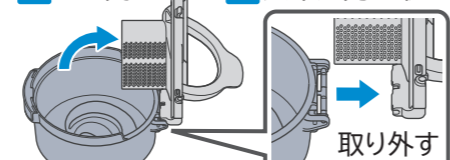
#### サイクロン室を水洗いする



- ケース
- ふた(内筒)
- 付着しているごみは軽く落としてから水洗いしてください。

#### 取り外してお手入れする場合(ふたの取り外しかた)

1 90°開く 2 矢印方向に取り外す

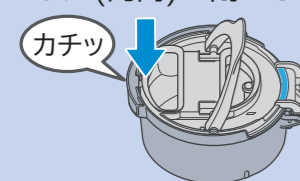


- お手入れ後は、取り外しかたの逆の手順で取り付けてください。

3

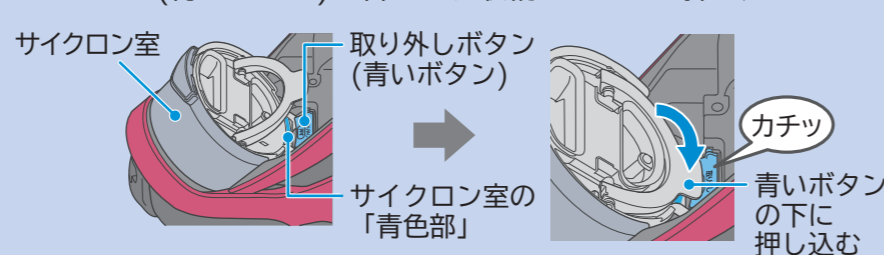
#### サイクロン室を本体に取り付ける

1 よく乾かしてから、ふた(内筒)を閉める



- 「カチッ」と音がするまで押し込んでください。

2 サイクロン室の「青色部」と本体の取り外しボタン(青いボタン)を合わせ、収納ハンドルを押し込む



### 故障かなと思ったら

修理を依頼される前に、「取扱説明書」の「故障かなと思ったら」をもう一度ご確認ください。

日立電気掃除機 CV-SY7000・SY5000シリーズ

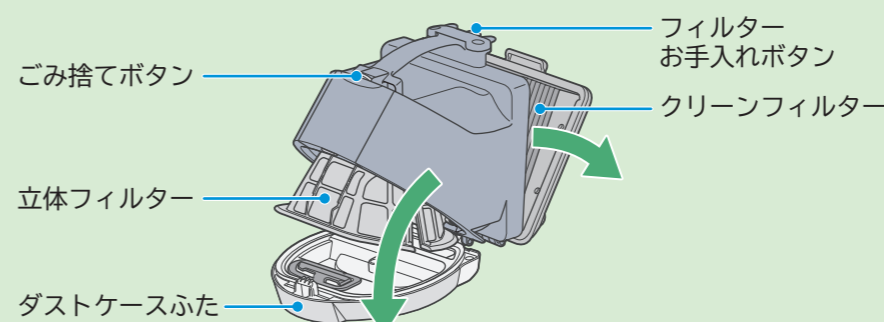
## カンタンお手入れガイド

詳しくは「取扱説明書」  
をご覧ください。

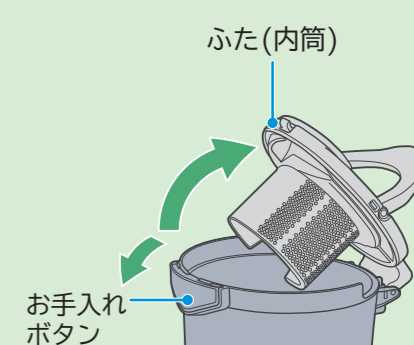
サイクロン式のクリーナーは、「紙パックがいらぬ」という特長を持っていますが、強い吸込力でお掃除していただくためには、こまめなごみ捨て、フィルターのお手入れをおすすめします。

### 「ダストケース」「サイクロン室」の構成

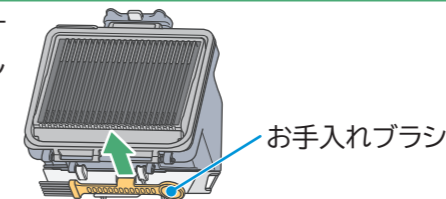
#### ■ダストケース



#### ■サイクロン室



- お手入れブラシを取り外すときは、矢印の方向に押し出してください。

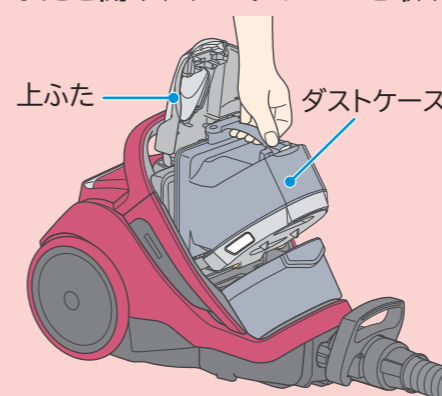


### ごみすてラインの確認のしかた

お掃除が終わったら、ダストケースを取り出し、「ごみすてライン」を確認してください。

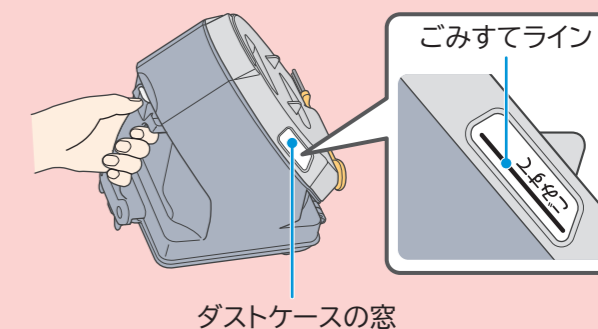
1

上ふたを開け、ダストケースを取り出す



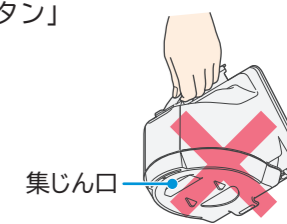
2

ダストケースの窓から、ごみが「ごみすてライン」を超えていないかを確認する



#### お願い

- ダストケースを取り出すときは、「ごみ捨てボタン」や「フィルターお手入れボタン」を押さないでください。ごみがこぼれる場合があります。本体内・サイクロン室にごみがこぼれたときは、ごみを取り除いてから元どおりダストケースを取り付けてください。
- ダストケースを持つときや置くときは、集じん口を下に向けしないでください。ごみがこぼれる場合があります。

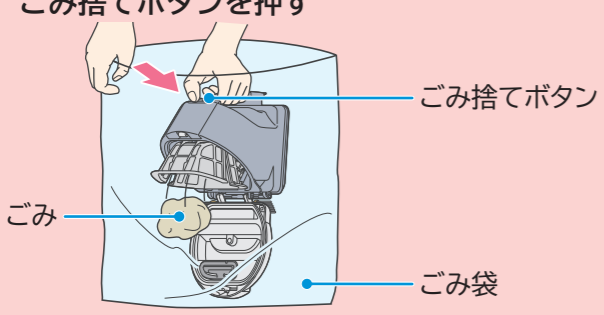


# ごみの捨てかた

- ダストケースのごみは、「ごみすてライン」を超える前に捨ててください。
- サイクロン室にごみが詰まった場合は、サイクロン室を取り出してお手入れしてください。


## 1 「立体フィルター」のごみを捨てる

**1** ダストケースを大きめのごみ袋などに入れ、ごみ捨てボタンを押す



ごみ捨てボタン  
ごみ  
ごみ袋

**2** 付属のお手入れブラシで、立体フィルターの目詰まりを取り除く



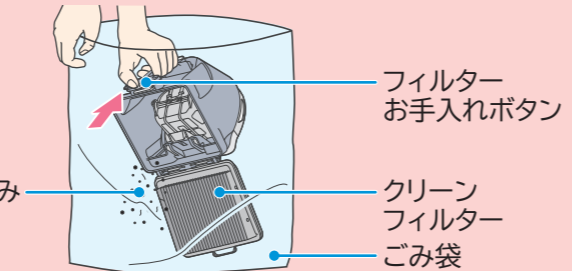
お手入れブラシ  
立体フィルター

●立体フィルターは、取り外してお手入れできます。

## 2 「クリーンフィルター」のごみを捨てる

**1** ダストケースを大きめのごみ袋などに入れ、フィルターお手入れボタンを押す

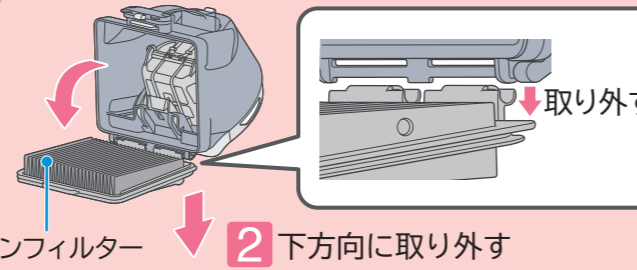
- クリーンフィルターを軽くたたいて、付着したごみを落としてください。



フィルターお手入れボタン  
ごみ  
クリーンフィルター  
ごみ袋

**2** クリーンフィルターを取り外す

**1** 90度開く



取り外す  
クリーンフィルター

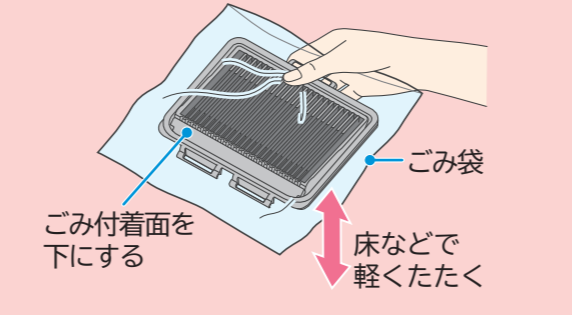
**2** 下方向に取り外す

**3** クリーンフィルターをごみ袋などに入れ、床などで軽く5回程度たたいてひだの奥にたまったごみを取り除く

**⚠ 注意**

**傷を付けるおそれあり**


●床に傷が付くおそれがある場合は、新聞紙などを厚めに敷いてください。



ごみ付着面を下にする  
床などで軽くたたく  
ごみ袋

**4** クリーンフィルターの表面に付着したごみをお手入れブラシで取り除く

- お手入れ後は、取り外した逆の手順で取り付けてください。

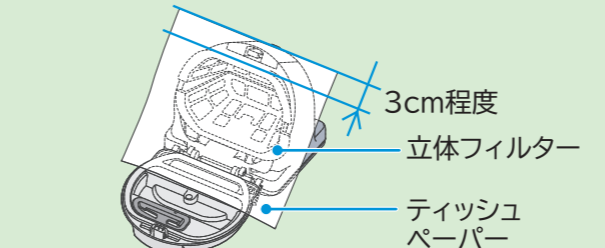


お手入れブラシ  
クリーンフィルター

# ■ティッシュペーパーを使うと、ごみ捨てがさらに簡単・清潔になります。

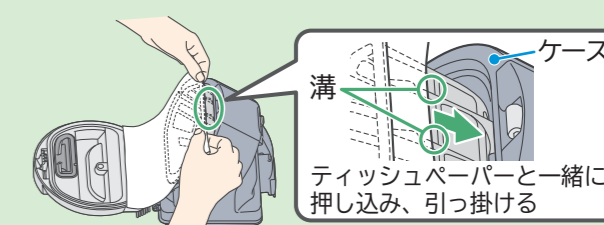
- お願い**
- ティッシュペーパーは、一辺の長さが20cm程度で2枚重ねのものをご使用ください。
  - ぬれたティッシュペーパーは使用しないでください。
  - 立体フィルターにごみが付着している場合は、付属のお手入れブラシで取り除いてください。

**1** ティッシュペーパーの端を、立体フィルターの上端から3cm程度はみ出すようにのせる



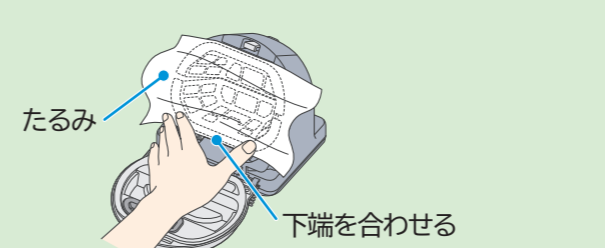
3cm程度  
立体フィルター  
ティッシュペーパー

**2** ティッシュペーパーの上端を立体フィルターに固定する



ケース  
溝  
ティッシュペーパーと一緒に押し込み、引っ掛ける

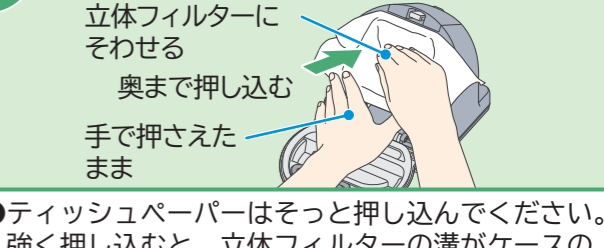
**3** ティッシュペーパーの下端を立体フィルターの下端に合わせる(中央をたるませる)



たるみ  
下端を合わせる

**4** 立体フィルターの内側にそわせて、ティッシュペーパーをそっと奥まで押し込む

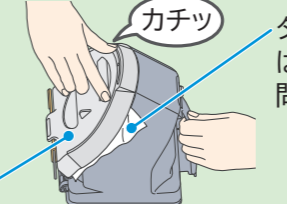
立体フィルターにそわせる  
奥まで押し込む  
手で押さえたまま



●ティッシュペーパーはそっと押し込んでください。強く押し込むと、立体フィルターの溝がケースの心から外れる場合があります。

**5** ダストケースふたを閉める

カチッ



ダストケースふた

ダストケースからはみ出しても問題ありません。

●ティッシュペーパーの種類や取り付け状態によっては、ティッシュペーパーが破れることがあります。異常ではありません。

●ごみ捨て時にティッシュペーパーが破れていても異常ではありません。

# 水洗いのしかた(ダストケース・サイクロン室は丸洗いできます)

- ダストケースのごみを捨てても「吸込力が回復しない」、「本体のランプが赤点減した」ときは、各フィルターを水洗いしてください。
- 水洗い後は、自然乾燥させてから本体に取り付けてください。クリーンフィルターの乾燥には約12時間必要です。(乾燥時間は環境や季節によって異なります)

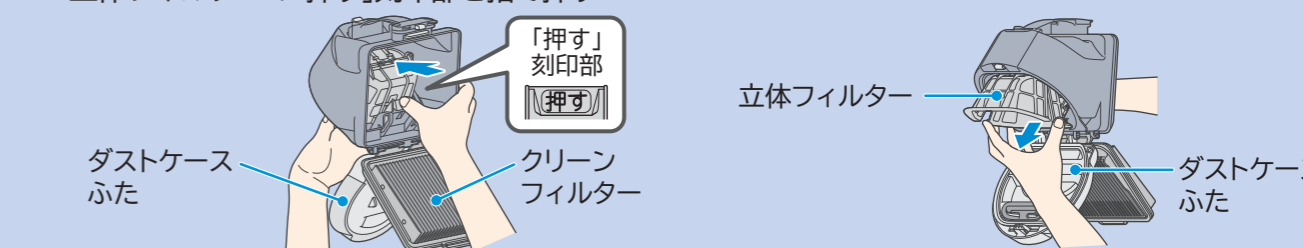
- お願い**
- 付着しているごみは、軽く落としてから水洗いしてください。
  - 付属の「お手入れブラシ」以外のブラシは使用しないでください。

## 1 「ダストケース」を水洗いする

**1** 立体フィルターを取り外す

**1** ダストケースふた、クリーンフィルターを開けて、**2** 立体フィルター下側の枠を持って引き出す

「押し」刻印部  
「押し」



立体フィルター  
ダストケースふた  
クリーンフィルター  
ダストケースふた